



北海道白樺高等養護学校

コミュニティ・スクールたより

～第3号～

令和5年 12月22日(金)

北海道白樺高等養護学校

学校運営協議会事務局

■第3回学校運営協議会

12月12日火曜日、第3回学校運営協議会を開催しました。第2回に引き続き、今回も熟議の時間を中心とした会となりました。今回のテーマは、「本校の地域連携と広報活動について(9月以降の成果報告)」、協議内容は、『9月以降の成果報告』『しらかば店』について」「今後の取組について(地域や小、中、大学との連携)」の二つとしました。資料をもとに事務局から説明後、グループに分かれ、熟議を行いました。

■本校の地域連携について(9月以降の成果報告)

今回のテーマ「本校の地域連携について」を事務局より委員のみなさまへ説明をいたしました。9月に実施した第2回目のコミュニティ・スクールにて、熟議を行ったことをきっかけとして、成果として表れていることを中心に説明しました。



本校では、平成27年からボランティア活動として、町内の「バス停清掃」を1年生が実施しています。平成29年に引き続き、今年度贈呈式を行い、西部地区連合町内会様より生徒代表が感謝状をいただきました。生徒たちにとっ

ては、改めて奉仕活動の意味合いや西部地区とのつながりを感じられる機会となりました。

今年度のしらかば店は、137名が来校しました。製品の購入や見学をしていただきました。来校者のうち39名が西部地区の方でした。本校付近の御家庭へのポスティングや西部小及び西部中にチラシを配付したことがきっかけとなったのではと捉えています。

学校間の交流では、コロナ感染防止のため実施されなかった西部小学校5年生との交流が再開しました。本校生徒が作業内容を説明し、小学生からの質問に答える等の交流を行いました。本校生徒は、小学生に分かりやすく伝えるように考えながら説明していました。

地域との交流では、北広島市から委託を受けて、市内の保育所へ木製ベンチやカップ等の製品を納品しています。太鼓部は、西部地区の様々なお祭りに

1 ボランティアに関すること

バス停清掃

(年に3回、1年生がバス停6か所及び地域のごみ拾いを実施)

2 作業製品の販売に関すること

「しらかば店」について

今年度の御来校者数は137名

3 実習に関すること

2年生の職場実習

(実施する35事業所のうち北広島市内では15事業所で実施)

(就労を前提とした3年生の現場実習では2事業所で実施)

作業製品販売会(しらかば店)

今年度はしらかば店のお知らせを、ホームページのほか、本校生徒が近隣のお宅のポストに直接投函させていただいた。

また、西部小、西部中の好意により、特別支援学級の家庭への配付をしていただいた。

作業製品販売会(しらかば店)アンケート結果

西部地区の方 39名来校

・チラシの配付は、初めて来校していただいた方に効果的であった。

4 学校間の交流に関すること

(1) 西部小学校5年生の学校見学

・学校説明・校内見学・質問タイム

(2) 北広島高校生徒会との交流

・学校祭見学・校内見学・作業学習体験

(3) 北海道文教大学附属高等学校との交流学習

・校内見学・協働調理・製品納品

(4) とわの森三愛高等学校との交流学習

・校内見学・体育的交流

5 地域との交流に関すること

木工科 保育所へ納品

窯業科 北広島市へ納品

部活動 太鼓、美術

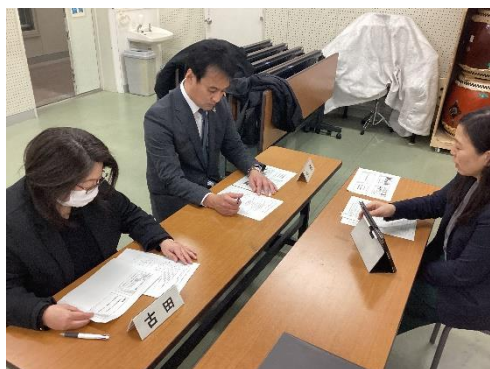
において演奏依頼を受け、参加し披露しています。美術部は、西部地区文化祭や青少年健全育成連絡協議会絵画コンクールに絵画を出展しています。自分たちの作った製品を受け取り喜び姿を直接見たり、太鼓を演奏している姿を披露し、喜んでいただいたり、生徒たちにとって、自己有用感を高められる機会となりました。

■熟議内容

各グループごとに、『9月以降の成果報告』『しらかば店』について「今後の取組について（地域や小、中、大学との連携）」について、熟議が行われました。

1グループでは、学校間交流が話しの中心となりました。「本校の交流学习の回数は十分。今後は、交流内容等、質を高めることを目指すと良い」「行事や指導に則ったものの以外の交流（寄宿舍主体の交流等）があっても良いのでは」「交流は、1回だけだとお互いなかなか深まらない。学年が進んでも同じ相手と交流できると良い」「学校の特長などを話せる交流だと良い」「とわの森との交流は、本校1年生と相手校2年生だったため、生徒は主に敬語を使用したのが、堅苦しくない交流になると良い」「文教との交流は、調理学習の中で手順の説明場面で、敬語が多かったが、くれた表現で関わっていることもあった」「生徒の感想を確認しながら、今後の参考にしていくと良い」「しらかば店では、購入した製品を西部地区の夏祭りで景品とした」「庭の木を提供した地域の方が、どのような製品になったのか、できれば購入したいと気にかけていた」等のお話がありました。

2グループでは、「西部小学校の見学では、「知的障がいとは何か」を小学生に説明することは難しい面はあるが、本校の役割も合わせて、分かりやすく説明した」「高校との交流の充実が素晴らしい」「同年代との交流は意義がある」「しらかば店は、生徒たちの熱量が感じられた」「購入時にもらう紙袋を1年生が製作していることを、もっとアピールした方が良い」「チラシのポスティング効果があった」「学校祭の一般開放を望む。キッチンカーの利用等も地域の方々が楽しめると良い」「地域との連携について、全般的によく行えているし、十分」等のご意見をいただきました。



■今後について

今回も、第2回に引き続き大半を熟議の時間としました。委員の皆様から様々なご意見をいただくことができました。今後参考にさせていただき検討いたします。次回は、今年度最終回3月12日(火)です。今年度の活動実践まとめ、令和6年度学校経営方針の承認です。どうぞよろしくお願いいたします。

6 地域との連携カレンダー1

月	連携内容	備考
5	2年生職場実習1回目	市内8か所の事業所で実施
6	1年生バス停清掃1回目 ベンチの修繕 文教大学附属高校との交流	6か所のバス停と地域のごみ拾い 社会福祉法人北海長生会との協働 作業学習を通じた交流
7	輪厚パーキングエリアでの販売会 1年生バス停清掃2回目 北広島高校生徒会との交流 第三住区福祉祭参加	木工と窯業製品販売 6か所のバス停と地域のごみ拾い 北広島高校学校祭に訪問 太鼓部による演奏
8	青空マルシェ参加	太鼓部による演奏
9	2年生職場実習2回目 1年生バス停清掃3回目	市内10か所の事業所で実施 6か所のバス停と地域のごみ拾い

6 地域との連携カレンダー2

月	連携内容	備考
10	しらかば店 西部地区文化祭参加 とわの森三愛高校との交流(2回)	木工、縫工、工業、窯業製品販売 太鼓部による演奏 学校説明と体育的な交流
11	北広島高校生徒会との交流 元気フェス 文教大学附属高校との交流	本校学校祭に北広島高校生徒会を招待 太鼓部による演奏 作業製品納入と調理を通じた交流
12	西部小学校5年生の学校見学 西部中学校特別支援学級学校見学 北広島高校との音楽交流	学校概要説明、授業見学、質疑応答 学校概要説明、授業見学、質疑応答 音楽鑑賞及び太鼓部の演奏
2	学校見学	10月より受付開始